

令和6年度 自己評価

0 歳児 ちゅうりっぷ組

途中入所が多く、その都度クラスの雰囲気が落ち着かず、他児が影響されてしまうことが反省であった。一人一人の欲求、要求には丁寧に答えることが出来るよう努めた

1 歳児 ひまわり組

自分でしたい気持ちやできることが増え自信につなげることが出来たと思う。

友だち、保育士との関わりの中で言葉も増えた。

子どもたちの意欲を大事にするよう保育に努めた

2 歳児 たんぽぽ組

月齢の高い児は身の回りのことができるようになり、できなかった児も興味を示し、意欲的に取り組む姿が見られた。屋内外でルールのある遊びをしたり、友だちと関わって遊んだりしながら楽しい雰囲気を心掛けて過ごすことができた

3 歳児 さくら組

まずは大きなけがをすることなく過ごすことが出来てよかった

療育や制作活動の進み具合で予定していた散歩等の園外活動が出来ず園庭遊び中心になってしまった。

ハサミブックの活動を年間通して行い、手先や指先の動きの発達を促せ、制作活動にも取り入れることが出来てよかった

4 歳児 ゆり組

思っていたような保育がなかなかできなかったことが残念であった。

ゆっくりと個々と向き合うことが出来なかったり活動の一つ一つが慌ただしかったりと反省点がたくさんであった。3月末に大きなけがもあり良い締めくくりとはいかなかった。今後の自分の保育を見直していきたい

5 歳児 すみれ組

園生活最後の1年間を子どもたちも意識し就学にも期待を持ち過ごすことができた。

スポーツ教室を通して互いの頑張りを認め励ましあう姿は大きな成長を感じうれしく思う